

◇ 研修目標

卒後初期研修に引き続く3年間の産婦人科専攻カリキュラムは、その後の産婦人科専門医の資格採取をも目的とする。産婦人科専門医制度の目的は、産婦人科学の進歩に応じ、広い知識、練磨された技能、高い倫理性を備えた産婦人科医師の陽性と生涯に渡る研修を推進することにより、産婦人科医療の水準を高めて国民の福祉に貢献することを目的とすると記されている。

◇ 研修内容

【1年次】

産科

正常妊婦の健康診査を担当し、超音波断層法、内診などから正常妊娠の経過、胎児発育、胎盤機能、母体変化などを観察する。

正常分娩の経過を観察、正常新生児の管理。

婦人科

婦人科検診で正常婦人生殖器の機能について知る。

婦人科手術の介助

【2年次】

産科

異常妊娠の診断と治療(子宮外妊娠、妊娠悪阻、切迫流産、絨毛羊膜炎、切迫早産、妊娠中毒症)

異常分娩の鑑別診断ができる。

産科手術の介助

婦人科

良性婦人科疾患の診断と治療(膣炎、子宮筋腫、卵巣嚢腫、骨盤腹膜炎、更年期障害)

婦人科手術を主治医として参加

不妊症例の診断と治療

【3年次】

産科

ハイリスク妊娠、合併症妊娠、産科救急疾患の管理と指導。

産科手術を主治医として参加

婦人科

婦人科悪性腫瘍の診断と治療

体外受精に参加

◇ 週間予定

	月	火	水	木	金
午前	産科回診	婦人科回診	産科回診	外来	婦人科回診
午後	外来	手術	特殊検査	手術	特殊検査
夕	月、水、金 カンファレンス (医師)				
	第2水 ハイリスクカンファレンス (産科・小児科医師、スタッフ)				
	第4水 周産期カンファレンス (産科医師、スタッフ)				
	第2月 病理カンファレンス (産科・病理・放射線部医師、病理検査技師)				